

---

# ツナ受けnovel

流麗

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

ツナ受け novel

### 【コード】

N9409G

### 【作者名】

流麗

### 【あらすじ】

女体ツナ受けの小説なのでBLではありませんご了承くださいませ  
たお相手は様々です

## 説明

女体ツナ受けの小説です

ちなみにmainCPは

ムクツナ

ヒバツナ

ベルツナ

ですが

ツナ受けならだいたいあると思います。

ではツナさんからのあいさ

つです。

流：

2

ツナさん〜

綱：ひっ！どちらさまですか？

流：まあそこはかるくながして！「有無をいわさず」ツナさんから読者のみなさまにあいさつしてきださい！

綱：あいさつ?!

流：はいツナさんはいろんな人か

ら好かれてますよね？

綱：う…好かれてんのかな？

流：好かれてます

で ツナさんの日常を読者の方に見ていただくんです！

綱：そうなんだ。

じゃあ とにかく…

驚かないでください…かな

流：はいっ原作とは全然全くちがってツナさん女の子ですからね  
ふっーの恋愛です。

綱…？

流…といつわけでツナさんからでしたー

代わりに愛して？

セレフ彼氏

ベ：信じらんないね

綱：…

ベ：あのボスが死ぬなんて

綱：うん…

ベ：俺まだ信じらんないし

綱：俺もだよ

ベ：ツナヨシはボスのこと好きだった？

綱：片思いだけだね

ベ：そっか

俺も好きだったよ

片思いだけど

だね

ものは相談だけど

ボスの代わりに

俺を愛して？

綱：それは

俺がザンザスの代わりになってベルを愛するのか

ベルをザンザスの代わりにして俺が愛するのかどっち？

べ：ししっ、考えてみなよ

でもわかってる

綱吉は俺なんか愛してくんないって

俺はツナヨシのこと好きだよ

大好き

たった一人尊敬したボスにも渡したくなかった

だから

代わりに

代替りでもいいから

愛して？

俺の思いの10分の1でもいいから

俺を愛してよ

俺の愛しいお姫様

## 2 セレブ彼氏

ベ：なに？ここ

綱：シヨッピングモールですよ

骸：人々人で気持ち悪いですね＝

綱：骸にはね ベルは人ごみ大丈夫？

フ：ミーはへいきですよー

ベ：ツナヨシは俺に聞いたのお前なんかお呼びじゃない 俺は好きじゃないけど大丈夫だよ

綱：そっか 雲雀さん連れてこなくて正解だったね

骸：そうですね 僕でさえ気持ち悪いんですから彼なら暴れまくるでしょう

綱：ははっ想像つくね

ベ：まあエース君は群れるのきらいだもんね

フ：自分に友達いないから友達いる人みるとイラつくんじゃないですか？ベル先輩や六道さんみたいに

骸：ム力つきますね

友達なんていりませんよベ：そーそー俺友達いないんじゃないかってつくらないんだよ

綱：まあまあ 俺欲しい物あるんです

付いてきてくれますか？フ：勿論ですよー

ベ：お前もつかえれよ

骸：本当です僕と綱吉くんデートなんです

綱：いやいやデートじゃないし

宝石店

骸：これ似合いますよ

綱：俺はゲーム買いたいんだけどな

ベ：この店ごと買い取ってあげようか？

綱：勘弁してよ

フ：この店で一番高いネックレスくださいー

綱：だめーいらぬから 骸：ならばエンゲージリングはどうですか？

綱：もつといらぬから ベ：じゃあゲーム買い占めてくるね

綱：一つでいいよ

フ：なにが欲しいですかー 骸：あなたのためなら金に糸目はつけませんよ

綱：自分で買うよ

ゲーム

ベ：なんだ安いじゃん

かってあげるよこれくらい

フ：そうですよー

骸：はした金ですしね

綱：みんなとはもう買い物いかない

## ヒツナ1

きっと愛じゃないよ

君が僕に向ける感情は愛じゃない

だって愛だったら愛してるなんていえないもの

だって本当に愛していたら 愛していたら

僕の感情とは全然違う 愛してる

そう僕の感情が愛してる

君の感情は同情さ

わかってよ

わかってるでしょ本当は

君は残酷な嘘つきだから

僕を喜ばせて地に堕とす

Bye - bye

にこやかに俺は彼女を見送った

彼女もまた 笑って手をふった

けれど知っている

最後だね

もう逢うことなんてけしてない

“またいつでも逢いに来てね”

無理だっけしてしている　けど　望ませて

ねえ　お願い

もう逢うことはない

声をきくこともない

今度合間見える時は貴女はもう　冷たい躯

嗚咽を抑えきれないのは　きつと　俺だけじゃないはずだ

一度目の告白

雲雀さん俺あなたが好きです

気持ち悪いと返して拒絶した

二度目の告白

嘲笑した

三度目の告白

馬鹿にした

四度目の告白

呆れた

五度目の告白

もうあのこはこなかった

そして気づいてた

僕は彼女が好きだ

あのこは

僕のものじゃない

もうあのこは

あいつのものだ

でも きっと心の内では

僕のことを好きなんですよ？

知ってるよ

だから恥ずかしがらないで

また

僕に愛を語りなよ

今君は此処にいない

出逢って最初は視界にも入らなかったんだ

だけど

今は

愛しくて

君がいない世界が悲しくて虚しくて

過去を悔やむばかりだよ

君に愛を囁けないなんて

もうこの世界が

消えてしまっても構わない

待つことは嫌

そこまで気長じゃないし

でも

君にならまたされてもいいかな

僕のかわいい草食動物

待っててあげるから

はやく 僕に愛を語りなよ

## ムクツナ 1

綱吉くん

綱吉くん

お願いがあります

もし僕が死んでしまったら 嘘でいいです

愛してるといってください

僕はその言葉だけで

悪魔に魂さえ売れるのです

その言葉さえ聞けば

僕はこの世界が何にもまして

愛することができます

貴女と逢えた

この世界を

愛してます 愛してます

この体朽ち果てて魂だけになったとしても

その魂さえ悪魔に喰われてしまったとしても

僕は貴女を愛しています

骸つてさ

紳士だよな

いきなりどうしました？

だって荷物もってくれたりさ

男として当然でしょう？

ベルはやってくんなかった

彼は王子ですからね

車のドア開けてくれるし

女性をエスコートするのが男の役目ですからね

雲雀さんはしてくんなかった

彼は常識がないんですよ

俺 骸のそういうところが大好き

僕は綱吉くんのすべてが好きですよ

そういうとこ■

クフフ (本当の僕はそんなことしませんかね)

貴女は特別な人です

綱吉くん

綱吉くん

なに骸？

お願いがあります

なに？

あなたは雲雀恭弥のことが好きですよ

まあ／＼恋人だしね

僕は君のことが嫌いです

…そっか

雲雀恭弥が好きな君なんて嫌いです

骸…

だから約束してください

彼が死んだら

僕を代わりに愛すると…

むりだよ

代わりにはならない

でも

気持ちは変わるかもしれないね

さよならという言葉

「さよならって一番嫌な言葉　俺はそう思うよ」

そうですか？

「うん　だって　お前と別れた時に聞いた言葉だから」

お前がこの世界から消えた時に言った言葉だから

嫌い　嫌い

骸　俺は本当に　お前が大好きで仕方ないんだ

今だってほら無意識にお前の声聞いちゃった…　ある意味重症だよ

まだ頭に残る甘くて低いテノールボイス

脳裏にやきつくあの笑顔

苦笑にもたあの笑顔が俺はなにより好きだったんだ

きっとこの気持ちお前ならわかってくれるだろ？俺の絶対無二の大切な大切な恋人だったお前には

あつ　もうすぐ俺もそっちいくよ　多分…

だから今の声は幻聴じゃない　俺を迎えに来てくれたんだろ？

嬉しいよ　純粹に

愛してるよ　だからあと一週

間 ミルフィオーレとの対戦まで こっちの世界で待っていてくれよ？骸

ねえ綱吉くん

僕と引き換えになにを犠牲にできますか？

なにいうんだよ 骸

答えてください

なにと引き換えなら僕を取りますか？

なんの引き換えでも俺は骸を取るよ

僕なら あなたと引き換えならば

世界さえ壊してしまってもかまわない

## ベルツナ1

甘い嫌い

俺の恋人はそんなことを唐突に言った

「えー ベルは甘いのが好きだったじゃん？」

彼はふんつと鼻をならして

「嫌いだし 甘いのが好きとお前のこと思いだして …… 悔しいじゃん」

なんてかわいいのだろう

「俺はいつつも考えてるよ」  
「そういえば」

彼は顔を輝かせた

「じゃあ！俺のこと想ってる？」

「もちろん」

ああ かわいい

負けず嫌いなあなたがかわいいよ

ベ：だーからー

ここはXだつていつてんじやん

代入だよ代入

綱：わかんないよー

ベ：わかんないじゃなくてやる気ないじゃんツナヨシの場合

綱：やる気あるよー

ベルがおしえてくれたから

ベ：なら俺のためにはやく終わらせてよ

俺もう疲れたんだけど

綱：ううごめんなさい

ベ：はあ 最初から言つとね…

#### 一時間後

リ：出来たか？

ベ：もう家庭教師はごめんだし

リ：出来てんじゃねえか よかったなダメツナ

綱：わあ！ありがとうベルベ：ああ…

まあ、あの笑顔が見られるなら月に一回くらい  
教えてやってもいいかもしれない

お前が好き

ありがとう

お前は王子のこと好き？

愛してるよ

偽りは

気づかないふりをして

俺もさ

愛してる

T i a m o

偽りとわかっていても彼女に言われたる愛してるは

俺にはなんて甘美な響き

嘘

あんな

簡単に

二人の愛が壊れるなんて

愛してるって

言っただじゃん？

嘘？ それが嘘だよ

愛してるって

なんて身勝手な王子様

そんな王子

俺の運命の王子様じゃないよ  
ベル

## ムクツナ2

ああ

現実なんだな

だって 爆弾少年が茫然自失としている

いつもだったら彼女の周りをうるちよろしてるはずなのに

ボスも…

下を向いて唇噛んでる

嗚呼 ボス

そんなふうに噛んだら血がでるよ

で またツナヨシに心配されるんだ

爆弾少年だってそんなに泣いたらバレちゃうよ？

ツナヨシびっくりして どうしたの？って駆け寄ってくるよ

エース君も

トンファー落ちちゃってる

マフィアとしてだめじゃん

じゃあ俺は？

あーあ

「泣いてるんですかーベル先輩？」

「泣いてねえよ」

「嘘つき 泣いてますー」「お前も 泣いてんじゃねえか」

「いいじゃないですかー泣くことは恥ずかしいことじゃないですし  
ツナヨシ死んじゃってミーはこれからどーするんですか」

「んなもん俺が聞きてえよ」

「ツナヨシの婚約者 来ませんね」

「これるわきゃねーだろツナヨシと子供同時に失ったんだ」

「ですよねー」

ミー達どうしましょう」「どうもしねえよ

俺は ボスに付いてくださいだし」

「ミーはツナヨシの部下なんでそれは嫌ですー」「俺だって あい  
つのいねえ世界なんて

いらねえよ」

ああ

「今日も 晴天だな」

意味がない

貴女がいらないなんて意味がない

今日は彼女の葬式だ

でも僕はいかない

恋人の 婚約者の葬式には僕は行かない

行けない

貴女が守れなかったこの僕は貴女の最後を送る資格なんてない

ああ

賛美歌が流れる

近くで結婚式でもあったのだろうか？

あと二週間

それで

僕達は夫婦だったのに

貴女の体には

僕達の愛の証があるのに

ああ

二人 失った

否 三人失った

彼女 子供

そして 僕

ごめんなさい

守ってやれなくて

## ベルツナ2

ツナヨシって怖がりだね

なっ／＼そんなこと

ない？じゃあ

ここにスプラッタホラー映画のDVDがあります

…だね

一緒にみよ？

やだ

やっぱりツナヨシ怖がりじゃん

ベルはいつつも現実でやってるじゃん

たまにはB級映画も見たくてね＝

いやだー

これみないと俺の仕事場につれてくよ

見ます

よし 怖かったら抱き付いてもいいかんねー

それが狙いか…

ベ：疲れた

綱：お疲れ様です

ベ：会合とかない有り得ない 面倒くさい

綱：俺の代わりにすいませんベルさん

ベ：はあ ボスにいつてもらえばよかったのに

綱：ザンザスさんはダメですよ すぐカッとなっちゃう

ベ：じゃあ六道骸

綱：今いないんです

ベ：他…

綱：身分的にいけるのはベルさんと雲雀さんと骸さんとザンザスさんと獄寺くんだけなんです

ベ：…はあ イタリアの王子も楽じゃないし

綱：ドンナボンゴレの婚約者でもありますしね

ベ：まあ…な

じゃ 今日分しっかり体で払ってもらわないとね綱…え!?!?!  
やだあー!!!

血 血 血

アハッ

死んじやった

簡単だったし

手足切ったら

抵抗すんのやめてさ

手足あつた時は俺のこと拒否ったけど

手足なくなったら

いきなりおとなしくなって

足ひろげたのツナヨシだし

足なかったけど

ナカにいっぱい注いだから

生きてたらきつと妊娠したね

どっち似だろうね？

俺かツナヨシ

俺的にはツナヨシ似の女の子がいいな

しし…

悲しい妄想だ

夢から覚めた

その瞬間お前を探してた

夢の中では永久の愛を誓ったのに

いまだ

夢から覚めない

現では

ただの部下と上司

ボスと部下

あーあ

あのまま覚めない夢だとよかったのに…

## フラツナ1

ツナヨシ

もしもミーが死んだらどうしますか？

なにいつてんだよ フランベルになんか言われたか

質問に答えてくださいー どうしますか？

悲しむさ

悲しむ…ですか

じゃあ聞くけど お前は俺が死んだらどうするの？

悲しむ…ですかね

ほらみる

ですが…

多分貴女の悲しむとは比べものにならない悲しむですよ

どんなだよ

この世界を恨んで

憎んで

壊したいと

望むでしょう

貴女が愛したすべてを壊したいと

そして きつと

ミーはツナヨシ大好きですー

俺もだよ フラン

ツナヨシが死んだら嫌ですねー

俺もフランが死んだら嫌だよ

愛してますツナヨシ

俺もだよ

どうかこの世界が

自分から愛しい 彼女を

捕らないでと願うばかり

フ：雨の日は憂鬱ですー

綱：どうして？

フ：カエルって 雨の日元気になるんですよねー

綱：まあ そうかな

フ：ツナヨシもこういう日はマーモン先輩のこと思い出しますかー？

綱：前まではね

フ：？

綱：前までは どうして守ってあげられなかったのか…とか 痛く  
なかったかな…とか マーモンのことばっか考えてた  
けどね

フランが来てから

雨の日はフランのこと考えるようになったんだ

フ：それは カエルの帽子のせいですかー？

綱：それもあるけど フランが大切だからだよ／＼

フ：／＼ミーもツナヨシのこと大切ですー

ねえツナヨシー？

ミーたちも恋愛してるっていつのですかー？

してるかな してないかな

恋 愛

恋に堕ちたのはミーで 愛しているのもミーだけ

してないですなー

恋愛

してみたいですー

だから 付き合ってください

ツナヨシ

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n9409g/>

---

ツナ受けnovel

2010年10月9日12時23分発行